

「走井中山間地支援 集落協定 （滋賀県栗東市）」 の取組状況について

平成29年度第1回滋賀県農村振興交付金制度審議会
平成29年6月15日

本日の内容

1. 活動概要

2. 活動内容(写真紹介等)

3. 課題 及び 今後の展開

【概要】 走井中山間地支援 集落協定（滋賀県栗東市）

- 活動期間 平成27年度～平成31年度
- 対象面積 101,085 m²（内急傾斜地(1/10以上) 31,566 m²）
- 交付単価 体制整備単価
- 地目、区分 田、急傾斜
- 対象施設 水路、作業道、獣害防止柵
- 主な構成員 農業者15名（周辺2集落を含む）
- 交付金(H28)

基本分	2,122,785	円
急傾斜農地保全管理加算	189,396	円
計	2,312,181	円
- 交付金の使途

個人配分	1,762,181円(76%)
共同取組活動	550,000円(24%)

走井地域



圃場の外観(コヤガタニ周辺)



圃場の外観(メドコロ)



圃場の外観(ヨメガハタ)



本日の内容

1. 活動概要

2. 活動内容(写真紹介等)

3. 課題 及び 今後の展開

総会



水路整備作業



水路整備作業



水路整備作業後



獣害対策及びその他共同作業



集落の清掃

捕獲された猪



共同機械購入



ハンマーナイフモア



溝切り機

草刈り作業



ハーベスタ イン 走井開催



ハーベスタ イン 走井での特産物販売



ハーベスタ イン 走井での地元特産物を使ったイベント



地元産米を使った
釜炊き実演・試食

地元もち米を使った
餅つき実演



ハーベスタ イン 走井での地元パワーのその他イベント



山の茶室

ポニーとふれあい体験



ハーベスタ イン 走井協賛出展者さん



ハーベスタ イン 走井 会場づくり



第1回～第5回会場(↑)

第6回会場予定地(↓)



ハーベスタ イン 走井 会場づくり（先ずは開拓）



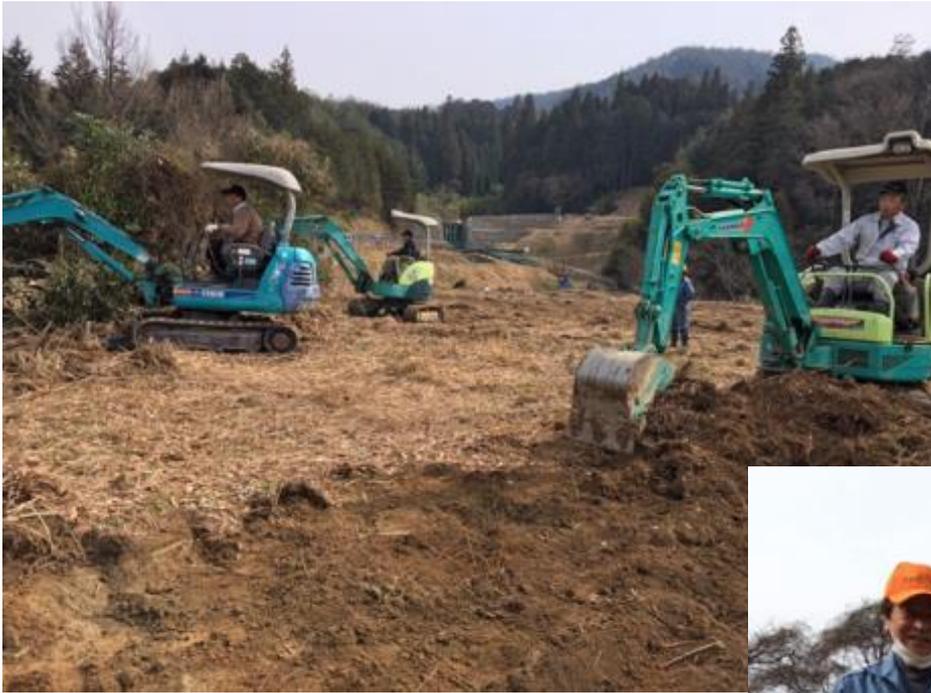
荒地を切り開いて

奥へ奥へ



ハーベスタ イン 走井 会場づくり

整地しました。



ハーベスタ イン 走井

会場づくり

そして今年再整備



再度草刈り



お疲れ様



枝も払って

あじさい

紫陽花計画

集落の色々なところに紫陽花を植えてきれいな集落に
紫陽花の挿し木づくりから始めて来年の植栽を目指します。



困難な作業は力を合わせて



蛍の鑑賞会にも協賛



本日の内容

1. 活動概要
2. 活動内容(写真紹介等)
3. 課題 及び 今後の展開

課題（協定の運営に関する課題）

- ・協定終了後の行動について。
協定が終了した後も同様に持続できるか。
（農地・畦畔の保全、水路、作業道の点検
共同作業（助け合い）・・・）
- ・未来に向けて何が出来るのか。
次に続く人が出てくるのか。
その人が頑張れる為に何が出来るか。
次世代に引き継ぐには。
- ・協定に期待される事は、農業の維持に捉われず
集落の存続に関わる部分が多い。
大部分の住人が農業に関わる中、役割は大きい。

課題(地域の課題)

- ・ 構成員の高齢化・若手の流出



労働力不足・人口減少



集落存続の危機

- ・ 獣害の増大(回数・被害の大きさ)



農作物の被害増大、柵の強化



農業離れ・集落からの流出



集落の存続が危機！！

今後の展開

集落存続の為、先が見えず課題の解決も手探りの中進めて行くが、我々の希望は次の事です。

1. 活気のある集落にしたい
2. きれいな集落にしたい
3. 人が来てくれる集落にしたい
4. 人が住みやすい集落にしたい
5. 魅力ある集落にしたい

現在展開している事

ブランド米
への取組

新規就農者
受入

明日の走井を
考える会立上

新規作物
への挑戦

ボランティ
アの受入

周辺集落と
の協働

助け合い

清流米研究
会に協賛

集落からの理解と協力

ハーベスタ
イン 走井
の開催

アジサイ
計画の推進

蛍鑑賞会

困難な作業
に共同で対処

1. 活気のある
集落にしたい

2. きれいな集落
にしたい

3. 人が来てくれる
集落にしたい

4. 人が住みやすい
集落にしたい

魅力ある集落にしたい

ご清聴ありがとうございました。

走井中山間地支援 集落協定 (滋賀県栗東市)